



そろばんは頭をよくする魔法の道具。

Let's soroban



第66回 東三競技大会!

12月5日 高見教室にて東三競技大会が開催されました。ウィルス感染対策をかね昨年と同様、今年も各教場での個別開催となりました。練習から大会までを通してさまざまな経験を踏むことには意味がありますし、同時に大勢でワイワイ参加したほうが大会が盛り上がりと考え、従来よりも多くの生徒に参加を呼びかけた結果、当塾からは38名もの生徒が出席してくれました(競技大会全体では85名の参加)。これまでに何回も出ている高学年生も、今回初めての低学年生も、みんなが一斉に同じ問題に取り組むのがこの大会の特徴。「よ〜い、はじめっ」の掛け声で一斉に問題に取り組む生徒たちは普段とは別人のように真剣な顔つきで問題にチャレンジしていました。

また、今大会から読み上げ算の中に新たに英語版を導入。いつも通りの◇あんざん 10問 ◇そろばん 10問に追加で◇英語 10問を加え、計30問を競い合う形式です。英語読み上げの場合は、基本的にはあんざん・そろばんのどちらで解いても大丈夫という特別ルールにしました。メジャーな珠算競技大会ではほとんどが英語読み上げ算を取り入れていることもあり当塾でもチャレンジしてみたものの、本音では生徒たちに本当に出来るのかな?と若干の不安を抱きながらのトライアルでしたが、いざフタを開けてみたら意外な結果…。参加者全体の平均点を集計してみたところ ◇あんざん-3.4点 ◇そろばん-3.3点 ◇英語-3.9点となり、英語が最もハイスコアをゲット。その理由としては英語版は比較的易しい問題を、ゆっくりと読み上げたことに一因がありますが、それにしても多くの生徒が戸惑いながらもキチンと練習してきたことが一定の成果につながったのでしょう。

終盤はお決まりのビンゴゲーム! それにしても一体どうしたらこんなに盛り上げられるんだろう!?というほどに教室内がお祭り状態でした😊近所迷惑だったらごめんなさい! 来年こそは各教場からの生徒が一室に集まった本来の珠算競技大会を開催したいものです。

競技会全体での総合競技最高得点は新城市の中学生の141点、当塾の最高得点は林亜蓮くんの117点。かけ・わり・みとり・あんざん各40問ずつ計160問(1問1点)満点。



総合競技 入賞者

学年	順位	名前	所属
3年生以下	優勝	原田 龍晟	牛久保小
	2位	鈴木 桃寧	牛久保小
	3位	太田 侑芯	牛久保小
	3位	首藤 菜仁	天王小
	3位	福山 七々玲	牛久保小
4年生	優勝	林 亜蓮	小坂井東
	3位	伊藤 彩羽	牛久保小
	3位	徳本 和夏	牛久保小
5年生	優勝	伊東 大輝	牛久保小
	2位	林 大翔	小坂井東
	3位	福山 水麻	牛久保小
6年生	3位	松井 優依	牛久保小
	3位	金子 芽衣	牛久保小
	3位	渥 美 陽	小坂井東



読み上げ算 上位成績者

学年	順位	名前	所属
3年生以下	1	太田 侑芯	牛久保小
	2	首藤 菜仁	天王小
	3	原田 龍晟	牛久保小
	3	鈴木 桃寧	牛久保小
4年生	1	林 亜蓮	小坂井東
	2	杉石 美心	牛久保小
	4	伊藤 彩羽	牛久保小
5年生	1	伊東 大輝	牛久保小
	2	福山 水麻	牛久保小
6年生	1	金子 芽衣	牛久保小
	2	渥 美 陽	小坂井東
	3	杉石 理桜	牛久保小

*当塾内のみの競技。

*学年別の参加者数は次のとおり。

- ・3年生以下 9名
- ・4年生 15名
- ・5年生 6名
- ・6年生 8名